

第20回アジア競技大会の開催都市の決定及び 第5回アジアビーチゲームズの視察について

平成28年9月25日にベトナム・ダナンで開催されたアジア・オリンピック評議会(OCA)総会(現地時間午前10時から)において、大村愛知県知事や河村名古屋市長などが、開催構想の内容や愛知・名古屋の魅力を存分にアピールした結果、万雷の拍手とともに、愛知・名古屋が第20回アジア競技大会(2026年開催予定)の開催都市として選定されました。

大村知事によるプレゼンテーションや、基本契約署名などの様子は、下記に掲載した写真のとおりです。

また、この開催都市の決定を受け、大村知事と河村市長が、ベトナム・ダナンで開催中の第5回アジアビーチゲームズの競技を視察しました。

視察の概要は下記のとおりです。

記

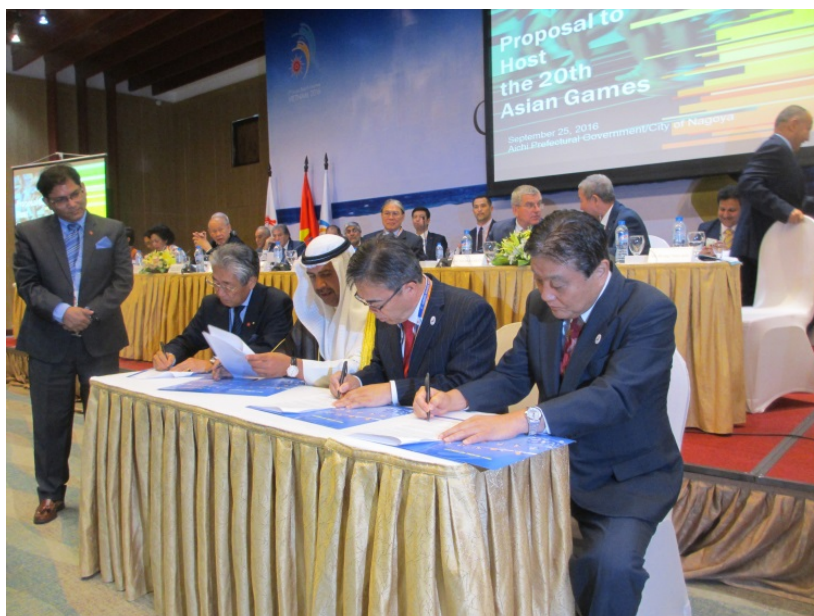
1 OCA総会の様子



大村知事によるプレゼンテーション



開催都市決定の瞬間



基本契約署名の様子



署名者らによる記念撮影（最も左は竹田 JOC 会長、左から 2 人目はアハマド OCA 会長）



署名者らによる記念撮影（左から 3 人目は竹田 JOC 会長、同 4 人目はアハマド OCA 会長）



署名者らによる記念撮影（最も左は竹田 JOC 会長、左から 2 人目はアハマド OCA 会長）

2 第5回アジアビーチゲームズの視察

(1) 日 時

平成 28 年 9 月 25 日(日) 15 時 00 分から 16 時 30 分 (現地時間)

(2) 場 所

Bien Dong Park など

(3) 視察者

大村愛知県知事、河村名古屋市長、鈴木愛知県議会議長、福田名古屋市会副議長

(4) 視察概要

アジアビーチゲームズ日本代表選手団尾崎団長から競技の説明を受けながら、ビーチサッカー(対戦カード:日本v sアフガニスタン)を観戦した。観戦後には、愛知県出身の河合選手を始めとした選手全員に声掛けし、今後の健闘に向け激励した。

また、第 20 回アジア競技大会の種目として想定されているビーチバレーボールも、今後の計画づくりの参考にするため視察した。



ビーチサッカー日本代表と